CFP（研究発表募集・非会員歓迎）

『ユリシーズ』刊行100年特別企画

日本ジェイムズ・ジョイス協会第34回大会記念事業

日時：2022年6月12日（日）

場所：東洋学園大学（仮・東京都文京区）

＊対面形式予定。ただし変更の可能性あり。（随時、協会ホームページでご確認ください。発表予定者には個別に連絡します。）

主催：日本ジェイムズ・ジョイス協会

来たる2022年、ジェイムズ・ジョイスの『ユリシーズ』（James Joyce, *Ulysses*, 1922）がパリのシェイクスピア書店から刊行されてちょうど100年を迎えます。同作は英語圏文学のみならず広く現代文学と現代文化の展開に多大な影響を与えてきました。

日本ジェイムズ・ジョイス協会は1989年の発足以来、日本におけるジョイス研究を推進するとともに、国内外の研究者同士の親睦を図ってきました。このたび『ユリシーズ』刊行100年という節目を迎えるにあたり、この記念碑的出来事がジョイス研究のみならず、広く英語文学研究、ひいては文学研究・人文学研究全体にまたがる関心事であることを考え、ジョイス研究を専門としない非会員にも門戸を開き、広い視野からこの100周年の意味を探ることにしました。

ぜひ専門研究の枠組みにとらわれない考察、あるいはジョイス研究に対する批判的考察など、新鮮で斬新な視点からの『ユリシーズ』論をご応募ください。

なお、大会当日は非会員の聴講も歓迎します。ただし、会場収容人数に制限があるため、申込制として先着順で受け付け、当日会場費・資料費として1000円を頂きます。下記要領でふるってご応募ください。当日には日本ジェイムズ・ジョイス協会会員も司会・コメンテーターとして参加し、非会員による研究発表以外にもさまざまなプログラムを準備中です。なお、全体での飲食を伴う懇親会などは予定していません。

**（１）基調講演：結城英雄（午前）**

日本ジェイムズ・ジョイス協会の前会長で、『ジョイスを読む』（集英社新書）、『「ユリシーズ」の謎を歩く』（集英社）、『ダブリンの市民』（岩波文庫）などの著訳書のある講師が『ユリシーズ』の魅力について語ります。

**（２）座談会：〜『ユリシーズ』は現代小説をどう変えた？！〜（午後）**

下楠昌哉／田多良俊樹／円城塔（作家）／司会：桃尾美佳

90〜120分（午後）

出版から100年を迎えた『ユリシーズ』は、今日のわれわれにとってどのような意味があるのかを、座談会形式で語り合う企画です。2022年には東京と京都で2冊の『ユリシーズ』論集が出版されますので、司会も含めてこれらに関わった方々にご登壇頂き、また現役作家の円城塔さんも交えて、いま日本で『ユリシーズ』を読むことの意味を考えます。

**（３）非会員による研究発表（午前の部、多ければ午後の部も）**

* また、前日の6月11日（土）には、会員向けの通常大会を別会場にて開催します。こちらは非会員にはご入場頂けませんので、聴講を希望される場合「当日会員」になって頂く必要があります。同じく会場費・資料費として1000円をお願いします。協会ホームページで会場・時間をお確かめのうえ、事前に事務局までお申し込みください。定員を超過した際にはお断りする場合があります。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【「非会員による研究発表」募集要項】

（１）応募資格：原則として、国内外の研究団体に所属する研究者を対象とする。専門領域は問いません。また、上記の条件に合わない応募についても、実行委員会で検討の上、研究発表を認めることがあります。

（２）使用言語：原則として日本語とします。

（３）テーマ：ジェイムズ・ジョイスの『ユリシーズ』に関連する内容

（４）発表形式：口頭発表20分以内＋質疑応答10分程度。配布資料は各自でご準備ください。パワーポイント等を使用する際は、その旨を応募書類の発表要旨に使用機種と併せてご記載ください。

（５）応募書類

①略歴②連絡先③和文800字程度の発表要旨を、MSワード文書1ページ以内にまとめ、ファイル名を「『ユリシーズ』刊行100年（ご氏名）」とし、添付ファイルとして2021年1月31日（月）までに電子メールでyokouchi@kwansei.ac.jpまでご送付ください。電子メールの件名は「『ユリシーズ』刊行100年発表」としてください。送付後、三日以内に受領メールが届かない場合には、再度お試しください。実行委員会で採否を検討したうえで、結果を2022年2月中にお知らせします。

【聴衆参加の申し込みについて】

6月12日のイベントの聴講をご希望の場合は、2022年4月30日（土）までに電子メールでご氏名・連絡先・ご所属ないしご職業（ご専門）をyokouchi@kwansei.ac.jpまでご送付ください。電子メールの件名は「『ユリシーズ』刊行100年聴講」としてください。随時、先着順で許可通知を送付します。三日以内に返答がない場合は、再度お試しください。期日が過ぎても席に空きがある場合はその後も受け付けます。なお、当日は会場費・資料費として1000円を頂くので、おつりの出ないようにご準備ください。